

南小の宿泊体験学習

校長 志賀光雄

4年生が去年、地域の方のご協力で畑に植えさせていただいたジャガイモが大豊作でした。実にしっかりしたジャガイモが、たくさんたくさん収穫できました。そのジャガイモを持って、6月26日、4年生が初めての体験学習に出かけました。小雨模様のなか、金沢区内の歴史を訪ねながら目的地の野島にある青少年研修センターへ。夕食には自分たちのジャガイモをいただき大満足でした。夜の集いは各クラスのスタンツ（寸劇）の披露や歌、ダンスなどで大変な盛り上がりでした。その後は、友達同士での語り合いも楽しい一晩を過ごしました。二日目は子どもたちそれぞれの目的別グループで行動し、楽しい思い出をおみやげに帰校しました。

6年生も6月18日から二泊三日で伊豆の子浦に体験学習に出かけました。海での活動が主だったので天候を心配しましたが、梅雨の晴れ間に恵まれ、夏のような日差しの下で体験学習ができました。カヤックを操ったり、仲間で気持ちと力を合わせてカッターを漕ぐ訓練をしたりなど、ほとんどの子どもたちにとって初めての体験でした。

また、学園の方に教えていただき見に行った「ホタルの里」では、真っ暗な林にたくさんのホタルが乱舞する様子を、子どもたちは息を呑むような思いで見つめていました。二日目の夜、楽しく歌い、踊ったキャンプファイヤーの後の満天の星空にも驚嘆の声が上がっていました。

5年生の体験学習は7月2日から南足柄市にある県立足柄ふれあいの村を中心に行われます。野外炊事や山登りハイキングなど、豊かな自然環境のもと、子どもたちの思いが詰まったメニューがいっぱいです。

本校では、学校での学びを総合的な力として発展させ、更に確かなものとするを期するとともに、集団生活を通して、互いを思いやり、協力し、助け合う態度の育成と、社会性を身に付けさせることなどを目的に4年生から宿泊体験学習に取り組んでいます。

体験学習のすばらしさは、当日の活動が楽しいだけでなく、体験学習に出かけるまでの活動のなかで起きてくる様々な問題を仲間同士で話し合い、よりよい方向に解決する過程を通して、友達のよさを実感するとともに、自分を振り返る力や、先を見通す力など、子どもたちの力、考え方の広がりが図られることです。今後も、この宿泊体験学習の充実を図り、子どもたちの豊かな感性を培う大切な機会としていきたいと考えております。